

議 長
確認印

広報常任委員会会議録

1 日 時	開会 令和4年4月4日 10:48 閉会 令和4年4月4日 11:07
2 場 所	委員会室
3 出席委員	青砥與藏、菊地哲也、吉田広明、吉村守広、鈴木元久、金澤太郎
4 欠席委員	なし
5 出席を要求した者	なし
6 職務のため出席した者	議会事務局長、書記
7 付議事件	第1 委員長の互選 第2 副委員長の互選
8 議事の経過	<p>(事務局が年長委員に臨時委員長の進行を依頼)</p> <p>青砥臨時委員長：本委員会は、委員長及び副委員長を互選するため、委員会条例第9条第1項の規定により、議長により招集されたものである。互選の議事運営については、委員会条例第9条第2項の規定により年長の委員が行うことになっているので、年長委員の私が委員長が選出されるまでの間、議事を進めさせていただき、よろしく願います。</p> <p>これより広報常任委員会を開催する。</p> <p>青砥臨時委員長：日程第1、委員長の互選を行なう。</p> <p>委員長の互選は、指名推選、投票のいずれの方法によるかお諮りする。</p> <p>(「指名推選」という声あり)</p> <p>青砥臨時委員長：指名推選の方法で行うことに異議ないか。</p> <p>(「異議なし」という声あり)</p> <p>青砥臨時委員長：委員長の互選は指名推選による方法に決定する。</p> <p>どなたか指名される方はいるか。</p> <p>鈴木元久委員：青砥與藏委員を推薦する。</p> <p>青砥臨時委員長：ただいま、鈴木元久委員から青砥委員を委員長に推薦する旨意見があったが、これにご異議ないか。</p> <p>(「異議なし」という声あり)</p> <p>青砥臨時委員長：異議なしと認める。したがって、青砥委員が委員長に当選した。ここで、就任の挨拶をいただく。</p> <p>青砥委員長：再度2年間委員長としてお世話になる。よりよい議会だよりをつくっていきたい。</p> <p>(委員長に進行交代)</p> <p>青砥委員長：日程第2、副委員長の互選を行なう。</p> <p>副委員長の互選は、指名推選、投票のいずれの方法によるかお諮りする。</p> <p>(「指名推薦」という声あり)</p>

青砥委員長：指名推薦という意見があったが、異議ないか。

（「異議なし」という声あり）

青砥委員長：異議なしと認める。副委員長の互選は指名推薦とすることに決定した。どなたか指名される方はいるか。

鈴木元久委員：菊地委員を推薦する。

青砥委員長：ただいま、鈴木元久委員から菊地委員を副委員長に推薦する旨意見があったが、これにご異議ないか。

（「異議なし」という声あり）

青砥委員長：異議なしと認める。したがって、菊地委員が副委員長に当選した。ここで、就任の挨拶をいただく。

菊地副委員長：委員長を補佐し、皆さんと協力してやっていきたいのでよろしくお願いします。

青砥委員長：その他について、何かあるか。

吉村委員：議会だより作成について、委員以外の議員へ協力を依頼する件についての説明をお願いしたい。

青砥委員長：議会運営委員会で話をしたが、今までどおり広報常任委員での対応をするようにとのことであったが、難しい場合は、他議員も協力することは可能であるとの意見はいただいている。

菊地副委員長：役割分担は、今までどおり広報委員で割り振るということでよいのか。

青砥委員長：広報委員で。

吉田広明委員：議会だよりは、広報委員だけでつくるものではないと思っている。他議員も参加するのが本筋なので、継続して交渉願う。

青砥委員長：議会だよりは、全議員でつくっていききたいと思っている。

吉村委員：総務、経済常任委員会レポートは、各委員会へお願いできないのか。

青砥委員長：話はしている。

吉田広明委員：深掘りできないものもあるので、委員会での対応をお願いしたいところである。

鈴木元久委員：グループ紹介は、探せない場合は委員間での対応が可能では。

吉田広明委員：複数年委員をやると、議会だよりモニターを探すのが難しくなってくる。

青砥委員長：すべての日程が終了した。これで議事を終了する。

副委員長：閉会

埴町議会委員会条例第 27 条の規定により署名する。

令和 年 月 日

総務常任委員長